【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【公開番号】特開2019-60551(P2019-60551A)
【公開日】平成31年4月18日(2019.4.18)
【年通号数】公開・登録公報2019-015
【出願番号】特願2017-186108(P2017-186108)
【国際特許分類】
Ｆ２４Ｆ　7/007　(2006.01)
Ｅ０４Ｈ　1/12　(2006.01)
Ｆ２４Ｆ　7/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２４Ｆ　7/007　Ｂ
Ｅ０４Ｈ　1/12　３０１
Ｆ２４Ｆ　7/06　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月12日(2020.6.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
浴槽に向けて送風する吹出し口と、浴室の空気を吸い込む循環用吸込み口と、前記循環用吸込み口の開閉を行う循環用ダンパーと、浴室外の空気を吸気する吸気用吸込み口と、前記吸気吸込み口に連通するダクトの開閉を行う吸気用ダンパーと、送風を制御する制御装置と、を備えた浴室送風装置において、
前記制御装置は、前記循環用吸込み口から吸気して前記吹出し口から送風する循環モードと、前記吸気用吸込み口から吸気して前記吹出し口から送風する吸気モードとを備えていることを特徴とする浴室送風装置。
【請求項２】
前記制御装置は、浴室の温度を検知する温度センサーによって検知した温度に基づいて、前記循環モードと前記吸気モードとを切替えることを特徴とする請求項１に記載の浴室送風装置。
【請求項３】
前記制御装置は、前記循環モードと前記吸気モードとを切替える指示を行う操作パネルからの指令によって、前記循環モードと前記吸気モードとを切替えることを特徴とする請求項１に記載の浴室送風装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
そして、この目的を達成するために、本発明に係る浴室送風装置は、浴槽に向けて送風する吹出し口と、浴室の空気を吸い込む循環用吸込み口と、循環用吸込み口の開閉を行う循環用ダンパーと、浴室外の空気を吸気する吸気用吸込み口と、吸気吸込み口に連通する

ダクトの開閉を行う吸気用ダンパーと、送風を制御する制御装置と、を備えた浴室送風装置において、制御装置は、循環用吸込み口から吸気して吹出し口から送風する循環モードと、吸気用吸込み口から吸気して吹出し口から送風する吸気モードとを備えた浴室送風装置であり、これにより所期の目的を達成するものである。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明に係る浴室送風装置は、浴槽に向けて送風する吹出し口と、浴室の空気を吸い込む循環用吸込み口と、循環用吸込み口の開閉を行う循環用ダンパーと、浴室外の空気を吸気する吸気用吸込み口と、吸気吸込み口に連通するダクトの開閉を行う吸気用ダンパーと、送風を制御する制御装置と、を備えた浴室送風装置において、制御装置は、循環用吸込み口から吸気して吹出し口から送風する循環モードと、吸気用吸込み口から吸気して吹出し口から送風する吸気モードとを備えた構成を有する。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
（実施の形態１）
はじめに浴室送風装置１の構成について、図１を用いて説明する。図１は浴室送風装置１の構成を示す概略図である。図１に示すように、浴室送風装置１は浴室の天井裏に設置され、送風部２、制御装置１２、筐体１０、パネル１１、操作パネル１４、浴室温度センサー１３を備えている。また、浴室送風装置１は、浴槽１５の使用者１６に向けて、送風する風の供給源を選択できる２つの送風モードを備えている。各送風モードについては、以下で説明を行う。